

2017年度3図協シンポジウム 参加者アンケート集計結果

アンケート回答数 36 (出席者 37名) 回答率97%

設問	回答数	記号	記述
1 所属機関			
a 医図協正会員A(大学)	20		
b 医図協正会員B(病院・研究所)	1		
c 薬図協正会員A(大学)	4		
d 薬図協正会員B(企業)	1		
e 薬図協正会員C(薬系以外の大学)	0		
f 薬図協正会員D(薬系関連以外の企業)	0		
g 病図協会員	6		
h その他(近畿イニシアティブ他)	3		
i 不明	1		
2 開催を知った契機(複数回答可)			
a 協(議)会宛てメールリスト等のメール	17		
b 協(議)会HP	4		
c 上司から	20		
d 友人・知人から	1		
e その他	0		
f 無回答	0		
3 申込動機(複数回答可)			
a テーマに関心があったから	24		
b 業務に必要なため	19		
c 上司の勧め	14		
d 認定資格ポイントが得られるから	3		
e その他	1	e	基本文系図書館だが、看護学部ができたことでこれまでとは違う図書館活動や支援を行う必要ができたため。
f 無回答	0		
4 開催時期			
a 遅い	2		
b ちょうど良い	32		
c 早い	1		
d その他	1		
f 無回答	0		
	コメント	a	9月までのほうが参加調整しやすいです。
		a	忙しい時期なため、この時期はづらい。
5 プログラムについて			
5 1 講演・ワークショップ			
a 大変参考になった	24		
b 参考になった	10		
c 普通	1		
d あまり参考にならなかった	0		
e 参考にならなかった	0		
f 無回答	1		
	感想	a	先生のお話しもグループ学習もとても興味深かったです。新しい発見がありました。
		a	先生のお話しもグループワークも大変参考になりました。
		a	入学してくる大学生が変わる！ということに、ついていけるよう、導びくことができるように学んでいきたい。
		a	教え方を色々知れてよかったです。講義等がうまくいかない原因として、今まではあてる、書かせる等、声の出しかた等を考えていましたが、構成そのものを変えるということは考えつきませんでした。参考になりました。
		a	グループワークに恐怖心がありましたが、グループ内で自由に話し合える場であり、他館の状況も伺うことができ、とても有意義でした。
		a	「教え方」の授業を初めて受けました。もっと早く受けたかったと思うくらい反省ばかりです。
		a	インストラクショナルデザインがどのようなものか知れて良かった。
		a	次世代の教育方法の変化など、課題と期待を感じました。
		a	興味深い内容で自館でも実践したい。
		a	学部のちがう視点を得られてグループワークがおもしろかった。
		a	インストラクショナル・デザインについて重要性がよくわかった。また、学習指導要領の改訂など受ける人の変化についての話もとても興味深かった。
		a	自館の実践事例が、あながち間違いではなかったことがわかりました。その根拠としてIDを学ぼうと思います。参考資料の紹介ありがとうございました。
		b	他館がどのようなことで困っているのか、何を行っているのか、意見を聞けて参考になりました。各館(講習会があれば)どのような講習会を行っているか、可能であれば資料を見る機会もほしいと思いました。
		b	アクティブラーニングに慣れた学生が大学に入ってくるお話しがあったため、グループワーク以外のアクティブラーニングの手法を体験しておきたいと思いました。
		b	高校の学習要領の改訂などは今まで特に意識したことがなく、大変勉強になりました。
		b	教え方にも種々あり、学生も変わっていく中で適切な方法を模索していく必要があるのを痛感しました。現状維持から上げていこうと思います。
		f	講習会(事前準備を含む)の設計や工夫を考える上で多くのヒントを得られました。
5 2 事例報告			
a 大変参考になった	26		
b 参考になった	10		
c 普通	0		
d あまり参考にならなかった	0		
e 参考にならなかった	0		
f 無回答	0		
	感想	a	滋賀医科大学様のレベルが高くきめ細かい教育事例、大変参考になりました。PPTもすっきりしていてわかりやすかったです。講師が楽しく感じられる講習いいですね。それだけで成功のよう現在、「変更前」と同じ情報検索の講義を行っていますが、やはり変更すべき時期では、と感じ具体的な取り組みと改善の様子がわかってすごく参考になりました。
		a	グループワークに時間を割くことは勇気がいりますが、実際にやられている事例をお聞きできて勇気を出してやってみようと思いました。
		a	当館でもやっているが、学生さんが身につけている所が素晴らしい。改善を考えたい。インストラクショナルデザインの手法が必要。
		a	他の大学の具体的な講義内容を聞くことがなかったので詳しく聞けてよかったです。参考にしたいと思います。
		a	本学でも同様の形式で実施していますが、elearningでのテストまで手がまわっていないので、今後の参考になりました。

				a	資料が大変見やすくわかりやすかった。OPACもマイライブラリも説明しないという目からうろこの内容。elearningの利用がまねしたい。フリーでできるのでしょうか？
				a	具体的なグループ学習の様子や講習会の様子、課題を知ることが出来て良かった。
				a	ラーコモを生かして、人を生かして、とり組んでいる講習会すてきです。院生の90分を取るのには勇気がいらしますよね。
				a	OPAC検索など基礎的な講習はご報告いただいた形式が標準になれば良いと思いました。
				a	学生に自己評価させるアンケートは作っていたが、こちらからプラス志向の評価を出すことは思いつきませんでした。マネできるか検討します！！
				a	フリーのテーマで、資料を探させたりを実践したい。
				a	グループ課題の設定が参考になりました。教えることとグループワークさせることの思いやりが大事だと感じた。
				a	24時間利用できるのはすごい！！ 職員は8名とのことですが、アルバイト等がいるのでしょうかとてもおもしろくて参考になりました。自館でも参考にしたい点がたくさんありました。職員がやっていて楽しいのも大切なことですね。
				a	同じようなグループワークを実施しているため、自館で改善するヒントが多くありました。
				b	事例報告そのものも大変ためになりましたが、堀先生のお話をふまえて聞くと、今の学生がグループワークに慣れている(好む)という傾向が良く理解できました。
				b	学生を対象に講習会を開くことになりましたら参考にさせていただきたいと思います。
				b	試行錯誤の取り組みが素晴らしかったです。グループワーク、とりいれてみたいです。
				b	実例を挙げていただくのでわかりやすい。
				b	平成26年度に助成金をとり平成27年度より、看護部新設と同時に図書館の利用案内やツアーをアクティブラーニングを導入して反転、PBLグループワーク、発表、展示という流れで行っています。このやり方は学生の学びだけでなく、実際に図書館でアクティブラーニングを行う講義の流れをイメージして、ご自身の教授法を見返してアクティビティな講義へと質転換を実践していただくことと、ルーブリックの作成のために実践しており、おもしろい知の交流が生まれていると興味深く伺いました。
5	3	全体討議・質疑応答		a	大変参考になった
				b	参考になった
				c	普通
				d	あまり参考にならなかった
				e	参考にならなかった
				f	無回答
			10		
			20		
			2		
			0		
			0		
			4		
		感想		a	企業も気にかけて頂きありがとうございました。
				a	考えがまとまった。(取り組まないといけない事、合わせていく事、いつも難しく思っているの)
				a	ルーブリックの評価について詳細が知れて良かった。
				a	教員からの視点、励みになりました。
				a	貴重なお話をきけて良かった。
				a	質疑応答で堀先生が説明されたルーブリックについて、知識がないので少し勉強してみたい
				b	ルーブリックのお話がきけてよかったです。
				b	ルーブリックについて補足していただき、参考になりました。
				b	ルーブリックについても取り組んでみようと思った。
				b	評価することの大切さをあらためて実感しました。
				f	教員もアクティブラーニングに入って同じような悩みを持っていらっしゃるということがわかり参考になった。みんなが資料を共有していくことの大切さを感じた。
				f	教学連携は、先生への図書館からの働きかけが大変重要であると。ルーブリック「どう手法で評価するか」を本館でも現在作成をしているところである。次回は作り方のワークショップをしていただければ嬉しい。
6		シンポジウム全体への感想			貴重な機会をご提供頂き、ありがとうございました。すばらしい会場でした。
					大変勉強になりました。ありがとうございました。
					大変勉強になりました。
					とても楽しく参加させていただきました。ありがとうございました。
					グループでお話してきたので、各館の情報交換が密にできた。来年から医学科5年のEBM文献ガイダンスをしなくてはならず困っていたがアドバイスをもらえた。
					お世話になりました。ありがとうございました。
					普段交流のない方々のお話を聞けてとても良かった。
					甲乙つけがたいのですが、質疑応答はワークショップと事例報告で分割(それぞれに設ける)された方が、個人的には挙手しやすいかなと思いました。
					図書館員は教員か、など悩ましいところがまだまだ。横の連携で解決していきたいと思います。
					とても面白い内容だった。意見交換ができた。
					他大のお困り事、事例を聞けてとても良かった。ありがとうございました。
					テンポよく進行しダレることなく最後まで参加することができてよかった。参加者の問題意識が高く、問題や課題も共有できたことで立ち止まらずに進んでいく気持ちが高まった。
					自分が所属する大規模校でインストラクショナルデザインを取り入れるのは大変であるが、これからは色々学んでみたい。
					本学でもこれから新しいガイダンスを実施するところで、とてもタイムリーな企画でした。参考になる話がたくさん聞けてよかったです。ありがとうございました。
					病院図書室に勤めているので、利用者に研究法を教えるという機会がないのが現状ですが、今の教育現場で教え方の改革が進み、図書館をより研究のために効率良く利用するには、もっと連携をする必要があるのだと実感しました。今の現場を改善する為に少しでもとり入れた
7		今後について(複数回答可)			
			9		
			12		
			3		
			12		
			6		
			5		
		その他ご要望等			今後もメールをお送りいただけるとありがたく思います。看護学部のみ医学的なサービスが必要であるため、専門的なスキルを学ぶ機会が与えられるため、アウトソーシングのスタッフへの館内での指導にも役立ちます。
					実務研修もしてほしい。
					本当に参加させていただきよかったです。ありがとうございました。
					JMLAの文献検索講習が東京開催なので、近畿でもやってほしいです。
					ありがとうございました。